

元気な草加 優しい越谷

衆議院議員・弁護士

細川律夫



NEWS LETTER

2012年9月26日 No.190

細川律夫国会事務所 Tel 03-3508-7513 Fax 03-3593-7148 E-mail g04091@shugin.go.jp
南越谷事務所 Tel 048-989-8788 Fax 048-989-5300 HP: http://www.hosokawa-ritsuo.jp/

野田総理、民主党代表に再選



通常国会最後の代議士会にて (9.7)

「臨時党大会で、野田総理が代表に再選されました。国会議員票でも過半数を獲得しましたが、自治体議員や党員・サポーター票でも他の3候補に大差をつけたことは、多くの皆さんが総理の続投を望んだ結果でしょう。私も、1年ごとに総理が代わるという異常事態に終止符を打つためにも、安定感のある野田代表の再選を支持してまいりましたが、国会議員はもとより、地方の現場で苦勞されている議員、あるいは党員・サポーターの皆さんも、「社会保障と税の一体改革」を含めた野田総理の方針を承認していただいていることが明確になりました。諸課題について党内議論が持たれることは当然ですが、政府・与党で決定し、ある

9月21日、民主党の臨時党大会で代表選挙が行われ、野田総理が代表に再選されました。この代表選挙の結果に対し、細川律夫代議士は次のように語っています。

いは公党間で約束したことについては、民主党が一体となって取り組んでいくことが肝要です。これまでに多くの離党者が出たことは残念ですが、一致団結して難局に立ち向かえば、まだ国民の信頼を取り戻すことができるものと確信しております。」

衆議院定数など未解決

通常国会は9月8日に閉会となりましたが、この国会は野党の審議拒否も多く、たくさんの法案が成立せずに終わったことは大変残念です。



国会見学の皆様とともに (9.19)

特に、特例公債法案が長い間審議されず、未成立のまま終わったことは、わが国の財政に大きな影響を与えることになりそうです。すでに国会予算などで歳出

の削減が行われていますが、このまま進めば地方への交付金や補助金の原資も枯渇します。こうした法案を政争の具として扱うことそのものが批判されなければなりません。

また、一票の格差是正のための法案も参議院に送られたものの成立せず、廃案となりました。前回総選挙で、野田総理の選挙区でもある千葉4区と、細川代議士の郷里である高知3区との間に2.3倍の格差があったことで、最高裁は「違憲状態である」との判決を出しました。この定数是正を行わないで選挙をやることは、立法府みずから三権分立を侵すことになります。これを放置したまま、解散を行うことは考えられません。こうしたことも含め、与野党でしっかりとした議論を行わなければなりません。

越谷駅前再開発竣工

越谷駅東口の市街地再開発事業が進み、このほど建物が完成、9月15日に「ツインシティー」の竣工式が行われました。

この再開発事業は、越谷駅東口の活性化を図る目的で、平成3年に準備組合が設立されましたが、当初はなかなか計画が進まず、平成19年になって認可されました。その後22年に建物の工事が始まり、先に5階建てのB街区が完成、先日、駅前の29階建てのA街区が竣工したものです。



越谷駅東口「ツインシティー」竣工式にて (9.15)
左から高橋努市長、細川律夫代議士、佐々木浩議長

インターン生を受け入れ

細川律夫事務所では、夏と春に学生のインターンを受け入れ、事務所の手伝い、会議の代理出席、イベントの企画・開催、街頭活動などをしてもらっています。今期も、8月から9月にかけて、2名のインターン生を受け入れ、様々な活動をしてもらいました。

毎回、学生を対象とした国会見学ツアーを行っており、多くの学生の皆さんが参加しています。今回も細川律夫代議士との懇談などを通じ、日頃手の届かない、かつあまり良い評判ではない政治に対して、これまでとは違った印象を感じてもらっています。若い人たちが政治に関心を持ち、今の政治を正しく理解してもらうためにも、こういった機会を多くすることが必要です。



議員会館の会議室で学生の皆さんと懇談 (9.6)

細川律夫より一言

「暑く寒くも彼岸まで」の諺ど
うりや、と涼しくなりました。
お天気のことと思ひます。

国会は9日9日から閉会中
であるが民主党代表選や積
み残しの政務課題など
忙しい日程が続いています。
季節の変わり目、御自愛下さい。